

平成28年度

平成28年 8月29日 9月号 (第490号)

学校だより



横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm>

すこやかスマイル すすんで考え行動し きょうかし合う すすきっ子



オリンピックの夏 記憶に残る感動は？

校長 三橋 国雄

パシャーン！ バッシャーン！

スターターの合図とともに、勢いのよい水しぶきが気持ちよく飛び散ります。7月28日（木）青葉区水泳記録会が行われ、私はプールサイドで、水しぶきを浴びながら快い時間を過ごしました。

水泳記録会には4年生以上の子どもたちが参加できるのですが、すすき野小学校は当初7名の希望者しか集まりませんでした。メール配信や朝会・クラスでの呼びかけをして、最終的に17名の子どもたちが参加しました。

水泳記録会に参加した子どもたちがスタート台で見たキラッと引き締まった表情。これから始まるレースに向けて集中し気持ちを高めている様子が伝わってきました。そして泳ぎ終わった後の安堵の笑顔そこには、やり遂げた自信を感じました。当日は晴天、子どもたちの躍動する姿と元気な応援の声に、暑さを忘れさせられるひとときでした。

今年は、リオオリンピックの年でした。そして史上初とか〇〇年ぶりという言葉が多く聞かれた大会でした。その中でも「日本のチーム力」について選手たちが競技後のインタビューなどで伝えていたことが印象に残る大会でもあったように思います。

男子陸上400mリレー、卓球男女、体操男女、新体操女子、シンクロナイズドスイミング、競泳男女、柔道男女、高松ペアのバドミントン女子ダブルス、レスリング男女、特に女子レスリング4連覇の伊調選手、銀メダルではあったものの、4大会決勝まで進んだ全日本チーム主将である吉田選手をはじめ、多くのアスリートから価値ある感動をたくさんもらうことができました。

わたしの記憶に残っているオリンピックは、1964年の東京大会にさかのぼります。10月10日、開会式の青空に航空自衛隊によって描かれた五輪のマークを家の前の道路から見上げたこと。男子マラソン、ローマオリンピックを裸足で走り裸足の王者と呼ばれたアベベ選手の優勝、2位で国立競技場に戻ってきた円谷選手がトラックでイギリスのヒートリー選手に抜かれて、銅メダルになったこと。大松監督率いる東洋の魔女が優勝した瞬間。トラックを力強く疾走するヘイズ選手の100m。など、子どもの頃の記憶は不思議なことにとっても鮮明です。

さて、子どもたちの目には、リオオリンピックはどのように映ったのでしょうか？

今回のオリンピックで活躍した選手たちが、家族の支えや周囲の人びとの支えに対する感謝の気持ちや、チームメイトやオリンピックには出られなかったサブのメンバーに対する感謝の言葉を異口同音に述べていました。この気持ちが「日本のチーム力」につながり、オリンピック史上最多のメダル獲得につながったのではないのでしょうか。また、9月7日からは、15回を迎えるパラリンピックが始まります。パラリンピックは五輪終了後にオリンピック開催都市で行われる「もう一つの (Parallel) オリンピック (Olympic)」として1960年のローマ大会から行われるようになったそうです。今大会に参加する日本選手団は選手127人、競技パートナー15人、役員83人計225人です。日本から熱い応援を送りたいと思います。

そして2020年に行われる東京オリンピック。東京で開催される2回目のオリンピックです。すすき野小学校のみなさんにも出場、あるいは参加するチャンスがあると思います。自分に厳しく、諦めないで続ける強い心を持って挑戦してほしいと思います。

まだまだ暑い日は続きますが、前期のまとめをしっかりしていきたいですし、子どもたちにも自分のこととして取り組んでほしいと思います。ご家庭でのご支援ご協力をよろしくお願いします。まずは10月に行われる運動会に向けて力を合わせてまいりますので今までと変わらぬご支援をいただければと思います。